

定植～開花 編

土壌改良：消毒後は良い菌もいなくなるので、菌体資材を使用します

《ブロックWGT》



培地の保肥力の向上、微生物の定着を促進します。

《竹満作ペレット》



育苗促進
善玉菌の増殖
土壌病害虫抑制
増収効果に期待！

《アグリPソイル》



カニ殻が有効微生物の栄養源となる為、連作障害における土壌改良に即効かつ長期的に作用します。

8月

定植準備

点滴チューブ：点滴チューブのつまりは給液ムラとなり、生育のムラに繋がります。

《とよドリップチューブ》



コストパフォーマンスに優れた点滴チューブ。肉厚品でハウス奥まで均一な灌水が可能です！

《白色点滴チューブ》



表面温度が上がりにくく、チューブによるイチゴのランナー焼けを防止します！本圃でも使用できます。

定植時処理：根張りを良くする資材を使用し、強い株をつくりましょう

《キンクロ》



根張り、秀率率、収量の向上が期待できる菌体資材です。

《フレッシュサンソ液剤》



作物の酸素不足による養水分吸収低下の改善に最適な資材です。

《楽農美人》



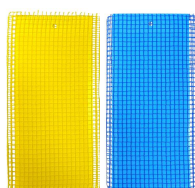
微生物が作る植物ホルモンで根張りや活着が促進されます。

9月

定植

捕虫テープ：様々なラインアップからお選びください

《トルシーネット付き》



粘着紙をネットでくるんでいるため、粘着紙表面が作物に付きにくいです。

《アグリ・トップシート》

《捕虫イエローシートロング》



《捕虫シートクリップ》



テープを挟んで地面に挿して固定します。

天敵製剤：虫を退治してくれる有用な昆虫やダニを農薬登録制度に従って製剤化しています

《メリトトップ》



アザミウマ類の捕食性天敵であるククメリスカブリダニを製剤化したものです。

《ミッチトップ》



ハダニ類の捕食性天敵であるミヤコカブリダニおよびチリカブリダニを封入した製剤です。

《チリカワーカー》



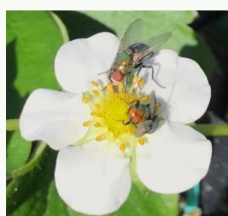
ハダニ類の天敵であるチリカブリダニ。小さなボトルで簡単に放飼できます。イスラエル産。

10月

開花

交配用昆虫：ミツバチの活動不良時に導入します

《ビーフライ》



清潔で安全な管理下で育成された農業用受粉ハエ。温度差に強く、10℃～35℃という広い温度帯で活動可能です。

《クロマル》



日本原産種のマルハナバチを商品化。在来種であるため、飼養等許可は不要です。